

鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課
平成18年6月30日

- **需要面**では、大型小売店販売額、ホームセンター・家電量販店販売額とも前年を下回った。（4月）
新設住宅着工戸数は前年を上回ったが、乗用車新車新規登録台数、用途別着工建築物工事金額、公共工事請負金額は前年を下回った。（5月）
- **産業面**では、鉱工業生産指数（季節調整済）が一般機械工業等の増により前月を上回った。（4月）
- **雇用面**では、現金給与総額、所定外労働時間とも前年を上回った。（4月）
求人倍率は、新規、有効とも前月を下回った。（5月）

○ 需要面の動き

【個人消費】

大型小売店販売額（4月）は、全店舗計では55億1,518万円となり、前年同月比4.9%減と9か月続いて減少し、店舗調整後でも前年同月比2.6%減（全国0.8%減）と43か月連続して減少している。なお、全店舗計の内訳では、百貨店が21億4,611万円（前年同月比1.3%減）、スーパーが33億6,907万円（前年同月比7.1%減）であった。

ホームセンター・家電量販店販売額（4月）は、ホームセンター販売額が20億2,174万円（前年同月比3.5%減）と4か月続いて前年を下回り、家電量販店販売額は12億3,246万円（前年同月比1.9%増）と4か月ぶりに前年を上回った。

乗用車新車新規登録台数（5月）は、1,540台（前年同月比8.2%減）と3か月続いて前年を下回った。

【住宅建設】

新設住宅着工戸数（5月）は、456戸（前年同月比2.0%増）と3か月ぶりに前年を上回った。増加の内訳では、貸家の増加（前年同月比39.6%増）が大きかった。

【設備投資】

用途別着工建築物工事金額（5月）は、13億7,240万円（前年同月比29.2%減）と2か月ぶりに前年を下回った。用途別では、卸売・小売業用（前年同月比78.9%減）、製造業用（前年同月比81.7%減）等が前年を下回った。

【公共工事】

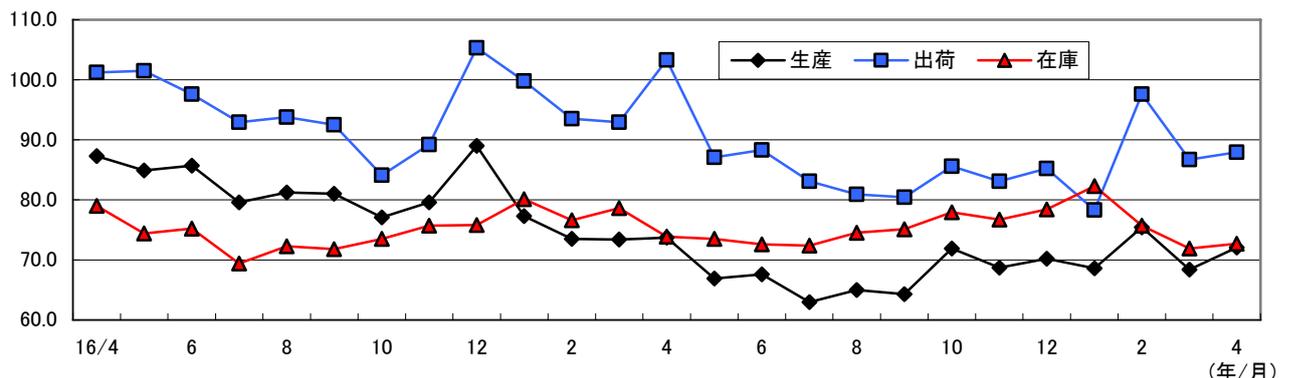
公共工事請負金額（5月）は、41億4,600万円（前年同月比69.9%減）と2か月ぶりに前年を下回った。発注者別内訳では、独立行政法人等の減（前年同月比89.5%減）が大きな割合を占めた。

○ 産業面の動き

【産業活動】

鉱工業指数（4月）は、生産指数（季節調整済）が72.1となり前月比は5.4%上昇、原指数は71.8となり前年同月比では2.8%低下した。

鉱工業生産、出荷、在庫（季節調整済、平成12年=100）



内訳を前月比で見ると、電気機械が通信機械器具等の生産減により1.1%の低下、食料品・たばこが8.5%の上昇、一般機械が67.4%の上昇、繊維が1.5%の上昇となっている。

在庫指数（季節調整済）は72.7と前月比1.1%の上昇となった。

【青果物卸売量】

鳥取市場の**青果物卸売量**（5月）は、野菜が1,706 t（前年同月比1.1%減）と7か月続いて前年を下回り、果実は782 t（前年同月比7.9%増）と2か月ぶりに前年を上回った。

鳥取市場の青果物卸売量（5月）のうち**鳥取県産の卸売量**は野菜が464 tで全体に占める割合は27.2%（前年同月差3.6ポイント低下）、果実は37 tで全体に占める割合は4.7%（前年同月差0.4ポイント低下）であった。

【漁獲量】

境港の漁獲量（5月）は、9,781 t（前年同月比8.1%増）と4か月ぶりに前年を上回った。

【電力】

大口需要電力実績（4月）は、118,422 kWh（前年同月比3.1%減）と5か月ぶりに前年を下回ったが、鉱工業は全ての業種で増となり1.5%増加した。

○ 雇用・金融面の動き

【雇 用】

新規求人倍率（5月）は、1.13倍（前月差0.11ポイント低下、前年同月差0.07ポイント上昇）であった。なお、新規求人数（5月）は3,911人で前年同月比7.7%の増であった。

有効求人倍率（5月）は、0.78倍（前月差0.02ポイント低下、前年同月差0.04ポイント上昇）と、8年3か月連続で1.0倍を割っている。

【賃 金】

現金給与総額（4月）は、263,579円（前年同月比0.1%増）と3か月続いて前年を上回った。そのうち、きまって支給する給与（4月）は、256,808円（前年同月比0.2%減）と9か月ぶりに前年を下回った。

【労働時間】

所定外労働時間（4月）は、10.2時間（前年同月比5.1%増）と2か月ぶりに前年を上回った。主力の製造業は11.2%増となった。〔実数による前年同月比では、教育、学習支援業（前年同月比96.3%増）等で前年を上回り、金融・保険業（前年同月比36.6%減）等で前年を下回った。〕

【預金・貸出金残高】

預金残高（4月末）は、1兆8,258億円（前年同月比0.7%増）と2か月続いて前年を上回り、**貸出金残高**（4月末）は、1兆1,665億円（前年同月比3.2%増）と8か月続いて前年を上回った。

○参考

- ・ **企業倒産**（5月）は、件数が5件で前年同月に比べて2件増加（66.7%増）で、負債総額は25億5,100万円の前年同月に比べて20億6,100万円増加（前年同月比420.6%増）した。
- ・ **消費者物価指数**（5月：鳥取市総合 平成12年＝100）は、98.3（前月比0.6%上昇、前年同月比0.2%上昇）となり、前月比は3か月続いて上昇し、前年同月比は13か月ぶりに上昇した。
- ・ **鳥取県の企業経営者の見通し**（主要300事業所、年4回調査）を平成18年5月調査で見ると、平成18年7～9月期は、前四半期（平成18年4～6月期）に比べると、景気、売上高はやや好調であるが、経常利益はやや不調の見通しとなっている。
- ・ **鳥取県景気動向指数**（4月）は、先行指数が2月37.5、3月50.0、4月75.0、一致指数が2月75.0、3月43.8、4月37.5、遅行指数が2月58.3、3月75.0、4月20.0となった。

統計情報の検索は、ホームページで簡単にできます。

鳥取県では、統計課以外でも各種の統計を作成し、公表しています。

この統計情報を検索できる統計総合ホームページ「とっとり統計ナビ」を下記のアドレスからご利用ください。

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>